



川でガサガサ生き物探し

～長久手市外来種勉強会・県民参加生物多様性モニタリング調査～



2020年8月22日(土) 天気 晴れ 香流川 東島橋

長久手市を東西に流れる、市民ゆかりの香流川の東島橋で、真夏の太陽のもと、親子30人が生き物探しを行いました。カメのスペシャリスト、矢部隆先生(愛知学泉大学教授)から「外来種」の視点で生物多様性*についても学びました。

*生物多様性とは…すべての生き物の「個性」と「つながり」のこと。

1 香流川へ出発！

なんと今回参加してくれた専門家の先生は6人！カメの専門家、植物の専門家、水生生物の専門家、トンボの専門家など、多くの先生と一緒に生き物探索に出かけます。ガイダンスにひきつづき、みんなで歩いて東島橋周辺へ向かいました。



2 川でガサガサ生き物探しタイム！

生き物の捕り方のコツのレクチャーを聞いた後、川の上流・下流に分かれて早速生き物探しスタートです。みなさん、親子ともども夢中になって、生き物探しに取り組みました。

快晴の青空！熱中症に注意しながら参加しました！



「ガサガサ」の仕方を、橋の上から見て学びます。



「ガサガサ」で生き物を捕るコツ

草の茂っているところやブロック塀など、生き物が隠れていそうなところを探す



タモ網を下流で構える



驚いた生き物が出てきそうなスキマをタモで防ぐ！



上流から下流へ、タモ網をめがけて草の下などを足で蹴る



タモ網に生き物が入っているかも！

タモ網とバケツを持って、思い思いの場所でチャレンジ！



みつかった生き物は、専門家の先生に名前を教えてください。



さて、どんな生き物がいたのでしょうか？！
裏面へ



「外来種」に分類された生き物たち

3 いろいろな生き物がみつかりました！



カマツカ

クリッとした目をキョロキョロ



オイカワ

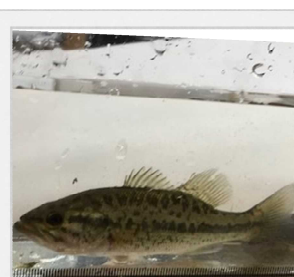
銀白色に輝く美しい姿



特定外来生物

カダヤシ

姿形はメダカと似るが外来種



オオクチバス

いわゆるブラックバス



ウシガエル (幼生)

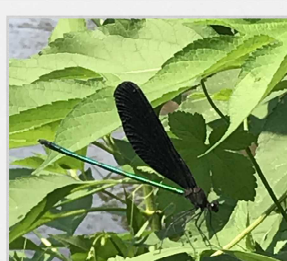
ため池の悲しき怪物たち



外来種

アメリカザリガニ

厄介者だけど
子どものよい遊び相手



ハグロトンボ

漆黒の妖精



クス

豪快に茂るつる植物

4 入れない・捨てない・拡げない！ 予防の三原則

見つけた様々な生き物について、「在来種」と「外来種」に区分される、ということをきっかけに、カメの専門家矢部隆先生から、外来種問題などについてお話を聞きました。

外来種 被害予防三原則

1. 入れない: 外来種を本来分布しない地域へ**入れない**
2. 捨てない: 飼育・栽培している外来種を野外に**捨てない**
3. 拡げない: 既に野外にいる外来種を更に他の地域に**拡げない**

5 みんなで調べよう！ 生物多様性モニタリングに挑戦！

「生物多様性モニタリング」って？

どこにどんな生き物が住んでいるか調べて、地図に示すことです。同じ地域で調査を続けると、どんな生き物がどこに増えた・減ったかを、みんなが知ることができます。「いろんな生き物が住める(=生物多様性に富んだ)地域を守るのに役立ちます。



▽ 専用サイト
「指標種チェッカー」



地図情報システムを使ってインターネットで投稿します。 <https://arcg.is/SqWWC>

詳細は「みんなで調べよう！ 愛知の生物多様性モニタリングハンドブック」へ！

▽他にもたくさんの生き物が
みつかりました！

分類	種名
爬虫類	クサガメ
	ミシシippアカミガメ
	ニホンスッポン
	ニホンカナヘビ
両生類	ウシガエル
	ヌマガエル
魚類	オイカワ
	モツゴ
	タモロコ
	カマツカ
	ドジョウ
	ニシシマドジョウ
	カダヤシ
	オオクチバス
	ヌマチチブ
	ヨシノボリ的一种
甲殻類	アメリカザリガニ
	ヌマエビ的一种
	モクズガニ
昆虫類	ハグロトンボ
	コオニヤンマ
	オニヤンマ
	シオカラトンボ
	コオロギ的一种
	コオイムシ
	アメンボ的一种
	ヤマトシジミ
貝類	カワナ
	ジュズダマ
	センニンソウ
	クス
	オオブタクサ
植物	
合計	32 種

おわりに

アンケートからは「身近に外来種問題があることを感じた」との声をいただきました。長久手市環境課では、これからも、多種多様な生き物と私たち人間が共に生きていくことがステキだなと感じる機会をお届けします。